キャラクター名
小白硲瀬多郎

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラム＝ストーカー	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	小説家
オプショナル		年齢	37	性別	男
覚醒	渇望	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	安定した家庭	経験	平凡	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	0		調達	1	
運転：			芸術 :中二病(ﾅﾗｽﾞ/ﾔﾏｲ)	1		知識：			情報 :UGN +1	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

想い出の一品	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
春日恭二	P 執着	N 嫉妬		
家族	P 幸福感	N 不安		
†漆黒の闇狩人(ｼｭﾊﾞﾙﾂ･ﾌﾞﾙｰﾙ)†	P 誠意	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
完全獣化	1	6	ﾏｲﾅｰ	—	自身	自動	—	
効果： 【肉体】系判定D+[LV×2]個								
破壊の爪	1	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	—	—	
効果： 命：0/攻+[LV+8]/G値：1/至近								
ﾊﾝﾃｨﾝｸﾞｽﾀｲﾙ	1	1	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	—	
効果： 戦闘移動を行う/ｼｰﾝLV回								
渇きの主	1	4	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	対決	素手	
効果： 装甲無視/命中時[LV×4]点HP回復								
コンセ(ブラム)	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	—	—	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	—	
効果： クリティカル値を-LVする								
ブラッドバーン	3	4	ﾒｼﾞｬｰ	—	—	対決	80↑	
効果： 攻撃力+[LV×4]/自身のHP-5点								
フルパワーアタック	3	4	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	80↑	
効果： ﾗｳﾝﾄﾞ中、攻+[LV×5]/行動値→0								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：オレ／喋り方：～だ・～だな調で中二病っぽい喋り方をする／呼称：苗字やコードネームを呼び捨てか、勝手なあだ名をつける。
性格：中二病をこじらせている。カッコいいものに憧れているが、基本的には内向的で意気地なし。
容姿：中肉中背でなまっちろい。黒髪黒目の純日本人だが、髪は黒混じりの銀色に染めている。眼は赤/青のオッドアイのコンタクトを着用。
服装：黒い服とシルバー系のアクセ、黒いロングコートと黒い靴といった中二病真っ盛りの恰好。夏は外に出ない。
――

■経歴
・遅咲きのオーヴァード。異能に憧れつつも一般人として生きてきた。こじらせた中二病は彼をラノベ作家へと昇華させたが、ラノベ作家としてさらに中二病を進化させた結果、遂に異能-オーヴァードへと目覚める。
・ついに手に入れた異能の力。しかしそれは白兵近接戦闘タイプのシンドロームであった。保守的保身的―平たく言えば臆病な瀬多郎は討伐任務にはあまり積極的ではなく、覚醒から5～6年ほどたった今でもルルブ1＆2の基本環境程度の能力しかない。
・気弱で内向的な性格だが、基本的には優しく、困っている人間―特にいじめられている・弱っている人間は見過ごせない。なけなしの勇気を出して、中二病という鎧を着こんで、震える足を騙してー彼は戦場へと向かうのだった。
・ディアボロスこと春日とは任務でよく対峙する。ディアボロスというコードネームがカッコいいので若干嫉妬。年もそんなに離れていないので勝手にライバル視しているが、実力的には雲泥の差があり、恐らく春日も瀬多郎の事を歯牙にもかけていないと思われる(多分覚えてすらいないと思われる)。最近トライブリードになった春日に更に水をあけられた感が否めない。
・近頃異世界転生ものが流行り、昔から異世界物を多く書いてきた瀬太郎は現在ラノベ作家としてはそこそこ人気がある状況。ただ、一部の若い世代の読者が難読漢字とルビを多用した文章についていけず、まだ作品はアニメ化に至っていない。

■戦闘スタイル
・キュマイラのパワーを使い、腕をケモノのそれに変化させて殴るだけ。しかし獣化させたその腕には無数の”針”が生えており、これで攻撃された相手には針が突き刺さっている(※破壊の爪と渇きの主によるHP減少の演出)。
・よほど窮地に陥らないと【完全獣化】による変身を行わない。いわく、「完全にケモノとなってしまったオレは……触れるもの全てを傷つけてしまう……」と